

第2期姫路市スポーツ推進計画策定に伴うパブリック・コメントの募集結果

1 市民意見の提出状況

- (1) 案件名： 第2期姫路市スポーツ推進計画（案）
- (2) 意見募集期間：令和6年12月17日（火）～令和7年1月17日（金）
- (3) 意見提出件数：31通29件

2 市民意見の内容

項 目	件 数
「第1章 計画の策定にあたって」に関するもの	1 件
「第2章 本市のスポーツの現状と課題」に関するもの	0 件
「第3章 スポーツ推進の基本的な考え方」に関するもの	3 件
「第4章 具体的施策の展開」に関するもの	21件
その他	4 件
合 計	29 件

※複数の章にまたがる場合は、主な章でカウント

3 市民意見に対する市の考え方

区分	件数
(1) 計画案を修正	5 件
(2) 計画案に記載済	0 件
(3) 対応済の意見	0 件
(4) 参考意見とする	24 件
合 計	29 件

4 意見の概要と市の考え方

◎「第1章 計画の策定にあたって」に関すること

番号	該当頁	意見の概要	市の考え方
1	P3	「自発的に行われる身体運動」とあるが、スポーツ基本法にもあるように「身体活動」とした方が良いのではないか。	【修正】 ご意見を踏まえ、加筆修正します。 [旧] 「自発的に行われる身体運動」として捉えます。 [新] 「自発的に行われる <u>身体活動</u> 」として捉えます。

◎「第3章 スポーツ推進の基本的な考え方」に関すること

番号	該当頁	意見の概要	市の考え方
2	P31	基本目標が「地域コミュニティの活性化」と「スポーツによるまちの賑わいの創出」になっており、個々人の健全な心身を養うためのスポーツという一番重要な観点を明記するべきではないか。	【修正】 ご意見にあります観点は、スポーツ振興の前提と考えており、一人ひとりがスポーツの楽しみ方を見つけて彩り豊かな暮らしを送ることがまちの活性化につながっていくことを基本理念にも反映しています。ご意見を踏まえ、改めて基本目標1に関して加筆・修正します。 [旧] 市民がスポーツを身近に感じることができるよう、スポーツに参加するためのきっかけづくりや、気軽にスポーツに取り組める環境を提供します。 [新] 市民がスポーツを身近に感じ、 <u>健全な心身を養う</u> ことができるよう、スポーツに参加するためのきっかけづくりや、気軽にスポーツに取り組める環境を提供します。
3	P32	健康の維持、体力に維持を担保するために若者世代から始め、老人世代までのスポーツ推進施策として本計画は有効であると考えます。	【参考意見】 今後の参考にさせていただきます。
4	P32	基本目標2「スポーツによる街のにぎわい創出」について、計画目標どおり大いににやるべきだと思います。	【参考意見】 今後の参考にさせていただきます。

◎「第4章 具体的な施策の展開」に関すること

番号	該当頁	意見の概要	市の考え方
5	P33	第4章「具体的な施策の展開」について、ロードマップ化して3年計画を示し、年ごとの取組内容を5W1Hで具体的に示してほしい。	【参考意見】 「第2期姫路市スポーツ推進計画」は基本計画として策定しており、第4章では各取組の方向性や目標を示すことを目的としております。そのため、施策ごとに詳細を記載することは想定しておりません。ご意見を参考にさせていただき、ゴールに向けての取組内容を設定すべきと判断した施策につきましては、ロードマップ等により進捗管理を行うとともに適切な情報発信に努めていきます。
6	P33	第4章「具体的な施策の展開」について、地域や民営との役割分担の必要性は理解するが、市の関わり方を明確にするべきではないか。例えば、中学校部活動の地域展開については、市の関わり方を明確にした上で、どのように移行を推進していくのか示すべきでは。	【参考意見】 第4章「具体的な施策の展開」において、市の関わり方や取組内容を記載しております。中学校部活動の地域展開につきましては、令和6年12月に、教育委員会を中心に「姫路市中学生スポーツ・文化芸術活動（新たな地域クラブ活動「姫カツ」）推進計画」を策定しました。この中で、新たな地域部活動「姫カツ」で目指す姿を明らかにするとともに、スケジュールなどの具体的な方針をまとめております。 今後も、中学生が希望する地域クラブ活動に参加できる機会が確保されるよう、学校や地域と連携しながら事業の推進に努めていきます。
7	P33	近所の公園などではボール遊びができないため、子どものスポーツ機会となるイベントを開催すべきではないか。	【参考意見】 各スポーツ施設では施設管理者によるスポーツ教室を行っております。また、小学校体育施設開放事業として、放課後や閉校日に運動場や体育館を無料で開放しております。さらに、小学校低学年を対象に、様々なスポーツに触れることができる「スポーツ探検隊」を実施しております。今後も、子どもや親子連れで参加できるイベントの誘致・開催を進めていきます。
8	P34	働いていて子どもがいないので、平日夜や土日に利用できる託児所が近くにある、もしくは併設されたスポーツ施設があってほしい。	【参考意見】 現在建設中で令和8年10月開業予定のひめじスーパーアリーナには、土日を含む開館時間中に未就学児が利用できるキッズスペースを設ける予定です。既存のスポーツ施設については、老朽化等による大規模改修時に設置の有無を含め検討していきます。また、親子で参加できるスポーツイベントなど、働く世代や子育て世代が参加しやすいイベントの開催を検討していきます。

9	P35	コミュニティ・学校区を問わず、子育て世代が幼児と一緒に参加できる取組を検討してほしい。スポーツクラブ21やボランティア参加はハードルが高く感じるため、一緒に見て楽しむ、動く活動の場があってほしい。	【参考意見】 駅前すくすく広場（ピオレ姫路6階）や、すこやかひろば（すこやかセンター3階）、星の子館、児童センターでは、親子体操や運動遊びなど、親子で参加できる運動プログラムを実施しております。また、姫路市社会福祉協議会の子育て支援事業として、市内の公民館や幼稚園で、親子で参加できる運動を含む様々なプログラムが実施されております。 そのほか、各幼稚園や認定こども園、保育所では、未就学児の親子が園庭や遊具で遊べる園庭開放を実施しております。今後とも、幼児のスポーツ体験機会の充実に取り組んでいきます。
10	P35	高齢者のスポーツについては、明らかにマンパワーが不足しており、大会や教室を組織立てて実施できるのか疑問である。	【参考意見】 高齢者スポーツ大会及び生涯現役ガンバルンバ体操につきましては、市が運営しております。 生涯現役地域活動助成事業につきましては、校区老人クラブが主体となって運営されていますが、他の団体（自治会等）の協力や支援を得て実施するケースが多いと聞き及んでいます。今後とも、市関係部局が連携し、高齢者のスポーツ実施・運営に資する事業を推進していきます。
11	P38	スポーツクラブ21の指導者は、仕事の合間を縫ってボランティアのような形で担っている。マンパワー不足であり、十分な組織運営ができていない。	【参考意見】 スポーツクラブ21の指導者等を対象にした研修会の開催などを通じて、クラブの現状把握に努めるとともに、クラブ指導者・役員の負担軽減と若年層や地域住民への周知、持続的な運営、人材の確保に向けた取組を検討していきます。
12	P38	学校体育施設の開放について、管理が難しく有効に利用されていない。自治会などを通じて使用に関するノウハウを一般市民に周知徹底するべきではないか。	【参考意見】 小学校の運動場・体育館の開放事業については、小学校ごとに、スポーツ推進委員、管理指導員、PTAや教職員からなる体育施設利用運営委員会が利用規約を定め、運営しております。適切な運営管理や、市民がより利用しやすい運営方法について、引き続き運営委員会に働きかけていきます。

13	P40	中学校屋外運動場夜間開放事業について、年中利用できるようにし、グラウンド状況が悪いときだけ利用中止すれば問題なのではないか。	【参考意見】 中学校屋外運動場夜間開放事業は、学校使用がない時間帯において、市民が運動場を利用できる事業です。したがって、学校行事や体育の授業に支障を生じないことが利用の前提となっており、学校の協力のもと成り立っております。夜間利用後、利用者がグラウンド整備を行います。元どおり平らに整備できていないことがあります。グラウンド状況が悪いことは、夜間開放の利用者だけでなく、学校行事や学校体育にとっても支障となります。冬場は霜が降りて整備が不十分な状態で固まってしまい、翌日、生徒がつまづく危険があるため、利用を制限しております。ご理解のほどよろしくお願いします。
14	P40	中学校屋外運動場夜間開放事業について、雨天の場合の利用可否を各利用者が判断するよう制度を改めてほしい。	【参考意見】 学校運動場は学校が管理していますので、利用可否の判断は学校が行っております。利用者の個別の判断で運動場の整備が不十分な状態が生じ、生徒のけが・事故につながった場合、責任問題になります。この事業は、学校使用が最優先であり、夜間利用は学校行事や学校体育に支障を生じないことが前提となっております。ご理解のほどよろしくお願いします。
15	P41	姫路城マラソンについて、名前に合うコースに変更すべきではないか。または、名前を変更するか、参加者限定で姫路城での特別体験などを考えたほうが今後も継続できるのではないか。	【参考意見】 大会名称については、世界遺産姫路城を発着とするマラソンとして、当初からアピールしております。また、参加者のアンケートにおいて、姫路城でスタート・ゴールを迎えることが特別な経験になったと多数のランナーからも好評いただいております。今後も、ランナーへのおもてなしについて検討を重ねていきます。
16	P42	スポーツを気軽に体験できるイベントがあれば、スポーツを知る・はじめるきっかけになると思う。また、広報紙などでスポーツの特集を掲載すれば、市民の注目を集められるのではないか。	【参考意見】 毎年、スポーツの日に姫路市スポーツ祭においてスポーツ体験会を実施しております。また、姫路市立総合スポーツ会館等の市立スポーツ施設では、指定管理者による各種スポーツ教室を実施しております。このほか、子どものスポーツ体験機会として、トップアスリートスポーツ教室やスポーツ探検隊等を実施しております。ご意見を参考にしながら、これら行事の情報発信に努めていきます。
17	P45	ウインク陸上競技場の老朽化対策を早急にしてほしい。	【参考意見】 施設の利用率や利用者のニーズ、整備費用等を踏まえて検討していきます。

18	P45	公共施設予約システムで中学校屋外運動場夜間開放事業、香寺総合公園スポーツセンターの多目的広場、網干南グラウンドの予約も取れるようにしてほしい。	【参考意見】 公共施設予約システムへの施設追加にあたっては、従来の窓口での予約方法との公平性を確保できるか、施設の利用状況がオンライン化予約に適しているか、システムの運用コストなど費用対効果に見合ったものであるかなど、それぞれの施設の特性を踏まえた十分な検討が必要です。 なお、香寺総合公園スポーツセンターの多目的広場と、網干南公園のグラウンドは、無料で貸切使用ができる施設です。システムで予約可能とした場合、キャンセル料がかからないことから、気軽に予約できる反面、実際は利用せず、他の利用者にとって使用機会の損失につながるリスクが想定されます。いただいたご意見を踏まえ、利用者ニーズの把握等に努めていきます。
19	P45	社会人が平日の仕事終わりの夜に、スポーツに取り組めるために、夜間照明を備えた施設、さらに望むのは、人工芝のグラウンド（香寺多目的広場の様なグラウンド）の整備してほしい。	【参考意見】 人工芝グラウンドの新設については、既存施設の利用状況や建設費・維持管理費、環境への影響などを勘案する必要があり、現時点では具体的な検討に至っておりません。既存施設における夜間照明設備の整備についても同様であり、施設の利用率や利用者のニーズ、整備費用等を踏まえて検討していきます。
20	P45	中学校屋外運動場夜間開放事業を利用しているが、冬場は利用できない。球技スポーツセンターはサッカーチームが使用していることが多く利用しづらいため、サッカー場を増やしてほしい。	【参考意見】 中学校屋外運動場夜間開放事業につきましては、夜間利用後、利用者がグラウンド整備を行います。元どおり平らに整備できていないことがあります。冬場は霜が降りて整備が不十分な状態で固まってしまう、翌日、生徒がつまづく危険がありますので、冬場の夜間利用を制限しております。 サッカーで利用いただける施設としましては、球技スポーツセンターのほか、浜手緑地公園中島東地区、浜手緑地公園広畑東地、林田グラウンド、安富スポーツセンター、夢前スポーツセンター、香寺総合公園スポーツセンターの各グラウンド等があります。サッカー場の新設につきましては、施設の利用率や利用者のニーズ、整備費用等を踏まえて検討していきます。
21	P45	スポーツ施設にWi-Fi環境を整備してほしい。	【参考意見】 令和8年10月開業予定のひめじスーパーアリーナには、館内で利用できる公衆用Wi-Fi環境を整備予定です。 また、利用者数が多く、かつ指定避難所でもあるヴィクトリーナ・ウインク体育館（中央体育館）においても、今後の大規模改修に合わせて整備を検討中です。既存のスポーツ施設については、必要性に鑑み、整備を検討していきます。

22	P45	スポーツ施設について、施設内の環境（特に夏や冬の温度）を施設職員もチェックするなどして適正範囲としてほしい。	【参考意見】 ヴィクトリーナ・ウインク体育館には冷暖房設備がありますが、ほかのスポーツ施設には設備がありません。その必要性について検討の余地があると考えておりますが、施設の利用率や利用者のニーズ、設置費用等を踏まえて検討していきます。
23	P45	スポーツする機会がなければ、自分から進んで行わないので、参加しやすい環境を整えてほしい。リフレ・チョーサのトレーニングジムのように都度払の方が利用しやすいので、同様の施設が増えてほしい。	【参考意見】 体育館や武道場、卓球場、トレーニングルーム、プール等、当日のお支払いで利用いただける施設は多数あります。対象施設や料金設定については、市ホームページで確認いただけます。貸切使用がある施設についても、前日までに予約が入っていなければ当日利用いただけます。施設の空き状況は姫路市公共施設予約システムで確認いただけます。ご意見を参考にさせていただき、施設運営と利用方法の周知に努めていきます。
24	P48	「（３）競技スポーツの推進」のフォントが、（１）や（２）に比べて小さいのではないかな。	【修正】 ご意見を踏まえ、加筆修正します。 [旧] フォントサイズ：11 [新] フォントサイズ：12
25	P49	ウ「各施設」について、市が民間の施設を改修することはないと思われるため、「市所管のスポーツ施設」などにしたほうがよいのではないかな。	【修正】 ご意見を踏まえ、加筆修正します。 [旧] 各施設において最新の競技スポーツの基準やパラアスリートの利用に配慮した改修を推進することで、大会会場や練習場所の環境整備に取り組みます。 [新] <u>本市所管のスポーツ施設</u> において最新の競技スポーツの基準やパラアスリートの利用に配慮した改修を推進することで、大会会場や練習場所の環境整備に取り組みます。

◎「その他」に関すること

番号	該当頁	意見の概要	市の考え方
26	P51 P52	用語解説に出てくる単語に記号を付けるとともに、用語解説ページに用語が書かれたページ数を記載するべきではないかな。	【修正】 ご意見を踏まえ、加筆修正します。 [新] 用語解説に掲載する用語について、文中に“*”記号を付ける。 [新] 用語解説に、用語が出てくるページを掲載する。

27	-	スケートボードやブレイキンなどのストリート文化の普及に努めてほしい。	【参考意見】 本市では、手柄山にスケートボードパークを整備しており、多数のスケートボードやBMXの愛好者の方に利用いただくことでアーバンスポーツの普及に努めております。 今後、ご意見を参考にしながら、大手前公園などの都市部エリアにおける3 x 3やブレイキンなどのイベントの誘致・開催支援に取り組んでいきます。
28	-	コロナ禍においては、手柄山スポーツ施設の工事を着手するのではなく、それを市民のサポートに回すべきだったのではないかな。	【参考意見】 今後の参考にさせていただきます。
29	-	健康的な身体づくりのためにスポーツは欠かせないので、しっかりと対策や政策に取り組まれたい。	【参考意見】 今後の参考にさせていただきます。